

大阪産業大学市民講座開講

スポーツ健康学部

東京2020年
オリンピックその後

我が国の史上最多のメダル数を獲得した東京2020オリンピックも終わり、競技スポーツ界では次に向けて動き出しています。今回は、水球、柔道、サッカーを取り上げてお話をします。

国際学部

東西の伝統的世界観について

東西の世界観をいくつか紹介するとともに、それが時には現在の生活や文化、あるいは私たちの考え方に影響を与えているかを感じていただければと思います。

経済学部

観光経済から考える
地域の活性化

豊かな生活を営むためには、私たちの住む地域の経済を「元気」にすることが不可欠です。活性化のツールとして注目されている「食」と「スポーツ」について取りあげ、観光経済の観点から、地域経済活性化やまちづくりについて、分かりやすく解説します。

デザイン工学部

未来を描く
ーデザイン工学の最前線ー

伝統、歴史、構造といったキーワードから、未来を志向するデザイン工学の研究を分かりやすく紹介します。

経営学部

高齢化社会の働き方：
働くことと幸せを架橋する！

働く高齢者が直面する問題について、近年の研究動向を踏まえながら、高齢者の就業意欲と健康問題とその対策、そして、ワーク・キャリアにおけるメンタルヘルスについて考えていきます。

工学部

未来の都市について考える

大規模な洪水や新たな環境汚染と健康リスクについての現実と未来の都市に必要なこれからの考えます。

日程 ▶ **5月7日~6月25日** 毎週土曜日 全16回

時間 ▶ 〈第1回目〉9:45~10:45 〈第2回目〉11:15~12:15

会場 ▶ 大阪産業大学 本館3階 0302教室

対象 ▶ どなたでも受講していただけます

受講料 ▶ 無料

主催 ▶ 大阪産業大学

後援 ▶ 大東市、大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。
お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。

シャトルバス時刻表QRコード



QRコードの読み込みが
上手いかない場合は、
大学ホームページ
「交通アクセス」から
ご確認ください。

<https://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



2022年度 市民講座 日程予定

1講座:60分 合計16講座

日程・時間	講師	テーマ	テーマ概要
5月7日 9:45~10:45	スポーツ健康学部 齋藤好史 教授 [スポーツ健康学科]	1 水球にとってのスポーツゴールデンイヤーズ ~オリンピック・パラリンピックに続け~	スポーツゴールデンイヤーズの一連イベントはワールドカップラグビー2019からスタートし、コロナ禍ですべて1年順送りとなりました。2020東京オリンピック・パラリンピックに鑑み、水球界にとって絶好の機会が、それが2022福岡世界選手権(5/13~5/29)だ。水上の格闘技「水球」の見方、醍醐味を解説します。男子、女子の世界の強豪16か国が出場する頂上決戦、日本代表、世界プレーヤー、プレイの魅力を語りつくします。
5月7日 11:15~12:15	スポーツ健康学部 内村直也 准教授 [スポーツ健康学科]	2 2020東京オリンピックを振り返る ~柔道男子・女子の活躍の裏側~	2020東京オリンピックにおいて、柔道は男子・女子共に活躍し、史上最多の9つの金メダルを獲得した。その活躍の裏には代表選手の地力があつたことはもちろんのこと、男女の監督・コーチの育成方針や情報・科学スタッフ、トレーナー等のサポートがあつたからである。東京オリンピックを振り返りながら、選手の活躍の裏側を語る。
5月14日 9:45~10:45	スポーツ健康学部 佐藤慶明 准教授 [スポーツ健康学科]	3 2020Tokyo 経由 2022Qatar へのサッカー日本代表の軌跡	2022カタールW杯を半年後に控え、東京五輪を経て日本代表はいかに進化してきたのか...について解説します。
5月14日 11:15~12:15	デザイン工学部 高井由佳 講師 [情報システム学科]	4 後継者よ、匠の技を継承せよ! -情報システムがかなえる新しい技術継承のかたち-	少子高齢化の時代を迎え、様々な分野で技術継承の手法が模索されています。伝統産業とものづくり中小企業を現場とし、情報システムを用いた技術継承の取り組みを紹介します。
5月21日 9:45~10:45	デザイン工学部 松本裕 准教授 [建築・環境デザイン学科]	5 歴史を大切にしまちづくりと 持続可能な建築	歴史的なまちが魅力的なのは、そこにかつての人々の暮らしの痕跡があり、それが今日に、そして未来へとつながっていることを実感できるからだと思います。永く使い続け愛着を持つことが出来るようなまちや建築のありかたについて、都市リノベーションという観点から、国内外の事例を紹介しながら一緒に考えたいと思います。
5月21日 11:15~12:15	デザイン工学部 堀越亮 准教授 [環境理工学科]	6 「第一次大戦の化学」 世界史を通じて化学を学ぶ	これまで、講師は学生たちを化学学習にさそふ魅力ある講義をデザインしてきた。化学は他の分野、特に世界史を通じて学ぶと断然面白くなる。今回は第一次大戦にまつわる化学をみなさんに解説する。講義中、みなさんは「興味深げえ」を連呼することだろう。キーワード:毒瓦斯・防毒面・爆薬・おまる・壘壕足・捕鯨
5月28日 9:45~10:45	国際学部 金嶋茂樹 教授 [国際学科]	7 東洋の伝統的世界観について	ヨーロッパやアジアでは、人間存在と天体や方角、時間などとのつながりを求めて、さまざまな世界観や体系が生まれました。この講座では東洋や日本における仏教的な世界観、五行思想、十干十二支の考え方を簡単に紹介していき、それらが私たちの生活にどのように関わっているかを見てみたいと思います。
5月28日 11:15~12:15	国際学部 金嶋茂樹 教授 [国際学科]	8 西洋の伝統的世界観について	西洋編では、キリスト教の考え方や占星術など人間との関わりを瞥見します。そのような考え方を参照しながらいくつかの文学や絵画なども読み解いていく予定です。そうした作業を通じて、東洋との共通点や相違点などについて触れていきます(東洋編に引き続きますがそちらに参加しなくても大丈夫です)。
6月4日 9:45~10:45	経営学部 土屋佑介 准教授 [経営学科]	9 働く高齢者が直面する健康問題	高齢者が直面する健康問題と企業の対策について、次の3つの問題を取り上げます。①なぜ、日本の高齢者の就業意欲は国際的に高いのか?②定年退職を経験すると健康にどのような影響が出るのか?③高齢者の失業に際して、どのような支援が必要なのか?これらの問題について、近年の研究に基づいて必要な対策を考えます。
6月4日 11:15~12:15	経営学部 矢寺顕行 教授 [経営学科]	10 逆境を乗り越える心理としての 楽観主義	たとえ金銭的な備えがあつたとしても、これまでずっと取り組んできた仕事を辞めることによって心理的なストレスを抱えてしまうことはあり得ます。仕事を失うことという、ワーク・キャリア、あるいは人生の節目をうまく乗り越えるための心構えとして、ポジティブ心理学の観点から「楽観主義」について紹介します。
6月11日 9:45~10:45	経済学部 小川雅司 教授 [国際経済学科]	11 フードツーリズムとは何か: 大阪産(もん)による地域価値創造	大阪万博の開催を控え、大阪の魅力とは何か、という議論がなされているが、その1つは「食」である。大阪と言えば、粉もののイメージが強いが、大阪には多様な「食」が存在する。大阪の豊かな食(大阪産「もん」)を紹介しながら、フードツーリズム(食による観光)の様々な事例をもとに、地域の価値創造について講義する。
6月11日 11:15~12:15	経済学部 小川雅司 教授 [国際経済学科]	12 まちづくりはひとつづくり:モルックに よるアクターズネットワークの構築	まちづくりにおいて、最も重要な資源は「人材」である。まちづくりをドラマに例えると、関わるすべての人材は「アクター」(役者)であつて、協力しなければ、良い作品に仕上がらない。アクターズネットワークの考えかたを紹介するとともに、フィンランドの投擲競技「モルック」を用いた「仲間づくり」の事例を紹介する。
6月18日 9:45~10:45	工学部 玉井昌宏 教授 [都市創造工学科]	13 なぜ洪水被害は発生するのか 治水の方法から考える	地球温暖化の影響もあつて、最近、我が国でも洪水被害が頻発しています。これだけ治水事業を実施しているにも拘らず、なぜ甚大な被害が発生するのでしょうか?本講義では、治水計画はどのように策定されるのか?ダム治水効果とはどのようなものか?等を理解することにより、治水方法の面から洪水被害が発生する要因を考えます。
6月18日 11:15~12:15	工学部 藤長愛一郎 教授 [都市創造工学科]	14 健康リスクを考える -福島原発事故とコロナウイルス-	まず、ご自分の新型コロナの感染確率を、スマホなどを使って計算して頂きます。そして、日頃の予防がどれ位、効果があるのかを見て頂きます。その上で、健康リスクとは何かを、福島県での原発事故を例に見ていきます。
6月25日 9:45~10:45	工学部 谷口省吾 講師 [都市創造工学科]	15 プラスチック汚染の実際と これからを考える	プラスチックによる水環境の汚染が明らかとなつており、プラスチックの使用量の低減は人類の課題とも言える大きな環境問題となつています。プラスチック問題の実際について市街地の河川での調査結果を報告します。また、「生分解性プラスチック」などプラスチック問題への対応などこれから考えます。
6月25日 11:15~12:15	全学教育機構 遠藤友樹 教授 [高等教育センター]	16 お星さまと私たち	私たちの体は様々な物質から出来ています。ではその物質は元々はどこにあつたのでしょうか。更に言えば、どの様にして出来たのでしょうか。「地球」も1つの答えですが、物理学に基づいて詳しく調べると、地球を超えたもっと大きな宇宙との関わりが見えてきます。普段とは少し変わった視点で夜空を眺めてみましょう。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(https://www.osaka-sandai.ac.jp/cms/society_le)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。



お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学 産業研究所事務室「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。



2022年度
市民講座

受講申込書 FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違ひが多くなつております。送信面のご確認をお願いいたします。



受講を希望される講座名の番号欄に☑(チェック)をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID(郵送物宛名に記載しております)	TEL
氏名 (男・女)		
住所 [都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください]		FAX
〒		